

一般社団法人 Bridge for Fukushima 「未来の起業家育成事業」

2016年8月から行われた福島県の事業。震災から5年が経過し、この間、県内外の多数の若者がボランティア等様々な形で復興に関わった。これら福島に心を寄せる若者の起業マインドを育てることで、福島への想いを持続・増幅させ、将来的にリーダーとして本県に還流される人材を増やすことを目指します。

◆期間：8か月 ◆対象：福島県の大学生・高校生 ◆予算：5,900千円

コンテンツ①

ワークショップ

福島県出身の起業家の方々から起業にいたる経緯や現在の事業にかける想いをお伺いし、大学生の起業への意識を高めることを目的に実施。起業家からの参加者への投げかけなど双方向な場を設計。

コンテンツ②

フィールドワーク

福島県内に限らず、起業家の現場を実際に視察し、直接想いを聞く場として実施。様々な起業家が運営しているお店やオフィスを訪問することで、起業についてのイメージを高めることを目的としている。

コンテンツ③

ビジネスプラン合宿

「やりたいこと」の種を持った高校生・大学生を対象に、想いを形にすることを目的として実施。プロジェクトに必要な「顧客」の設定、「サービス・商品設計」、「プロトタイプ」の考え方について学ぶ。

コンテンツ④
スタッフによる恒常的なアクション
サポートおよび「ミニコミュニティ運営」

事業のプロトタイプの試行へ

ロジックモデル

Stakeholder	Input	Activity	Output	初期アウトカム	中間アウトカム		最終アウトカム
福島県	年間予算590万	①福島出身の起業家を招いたワークショップ開催	地方で起業した事例を知る	モデルケースの構築	福島で一般企業に就職する以外の選択肢が作られる		リーダーとして本県に還流される人材を増やすこと
BFF	メンター4名						
	活動拠点（事務所）			②起業家を訪問するフィールドワーク			
	研修講師						
大学生	参加者	③ビジネスプラン合宿	合宿の開催	ビジネスプラン	プロトタイプの実施	小規模での起業	起業
県内企業	WS/FW講師						
		審査員	④恒常的なサポート及びco-working spaceの運営	相談サービス		学生間のネットワークの構築	